

# だいで通信 第3号 (通算65号)

(令和6年8月発行)

会津若松市・磐梯町・猪苗代町・JA会津よつば(あいづ地区)  
福島県農業共済組合会津支所・JA全農福島県本部  
福島県会津農林事務所農業振興普及部



## 国産大豆の需要が高まっています!

### 東北地方 今後1ヶ月(8/3~9/2) 天候の見通し

- 期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。
- 平年に比べて晴れの日が多いでしょう。
- 降水量は、平年よりも少ない見込みです。
- 日照時間は平年並~高い見込みです。

気温 10 20 70

降水量 40 30 30

日照時間 20 40 40

低い(少ない) 黄色 平年並 高い(多い)

### ☑今回の栽培ポイント

- ①高温・乾燥対策
- ②病害虫対策

## 1 高温・乾燥対策

大豆はイネの2~3倍の水を必要とします!

- 大豆の花は多くが落花・落莢します(莢になるのは20~40%ほど)
- 開花期~子実肥大期(7月末~9月)にかけて子実を肥大させるため水分が必要となります。
- 開花~着莢期の乾燥は莢を少なくする要因となるので、乾燥ストレスを回避するために、灌漑を行いましょう。

### 灌漑の目安

#### ★どのような場合

- 1週間以上降雨がない場合
- 50%以上葉が裏返っている場合

#### ★時間帯

- 夕方or早朝  
(なるべく地温が低いとき)

#### ★どの程度

- ほ場全体の明渠と畝間に水が行き渡ったらすぐ落水

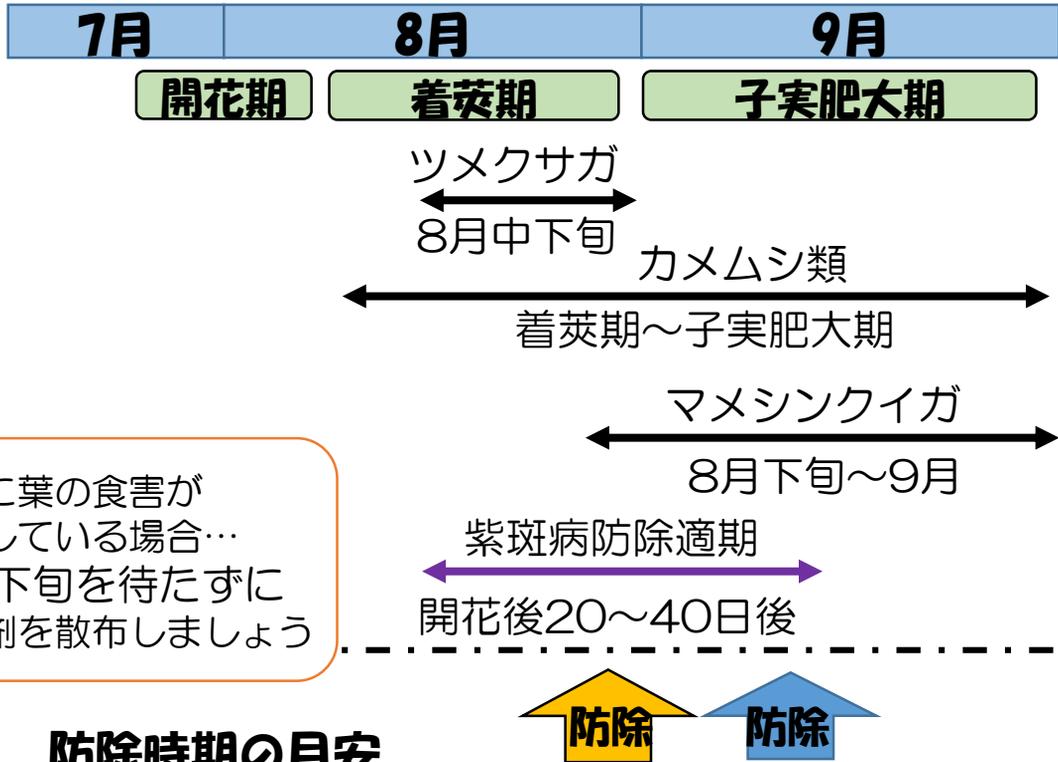


葉が裏返っている様子

## 2 病害虫防除

紫斑病・害虫の防除を適期に行いましょう

○主な害虫の発生時期と防除時期の目安



すでに葉の食害が多発している場合…  
8月下旬を待たずに  
殺虫剤を散布しましょう

### 防除時期の目安

害虫防除 : 1回目 : 8月下旬 2回目 : 9月上旬  
紫斑病防除 : 1回目 : 8月中旬 (2回目 : 9月上旬)

薬剤名	適用病害虫	使用方法	使用時期
アミスタートレボンSE	紫斑病、カメモムシ類、マメシンクイガ	散布 無人航空機による散布	収穫14日前まで 収穫21日前まで
アミスター20フロアブル	紫斑病	散布 無人航空機による散布	収穫7日前まで
エルサン乳剤	カメモムシ類、ツメクサガ、マメシンクイガ	散布	収穫7日前まで
スミチオン乳剤	ウコンノメイガ、カメモムシ類、マメシンクイガ	散布 無人航空機による散布	収穫21日前まで

【6/10~9/10 令和6年度農業危害防止運動展開中】

### 農作業中の熱中症に注意！！

暑い日が続いています。作業前・作業中はこまめな水分補給や休憩をとりましょう。熱中症警戒アラート等の情報を確認し、日々の体調管理に一段と気をつけましょう。